



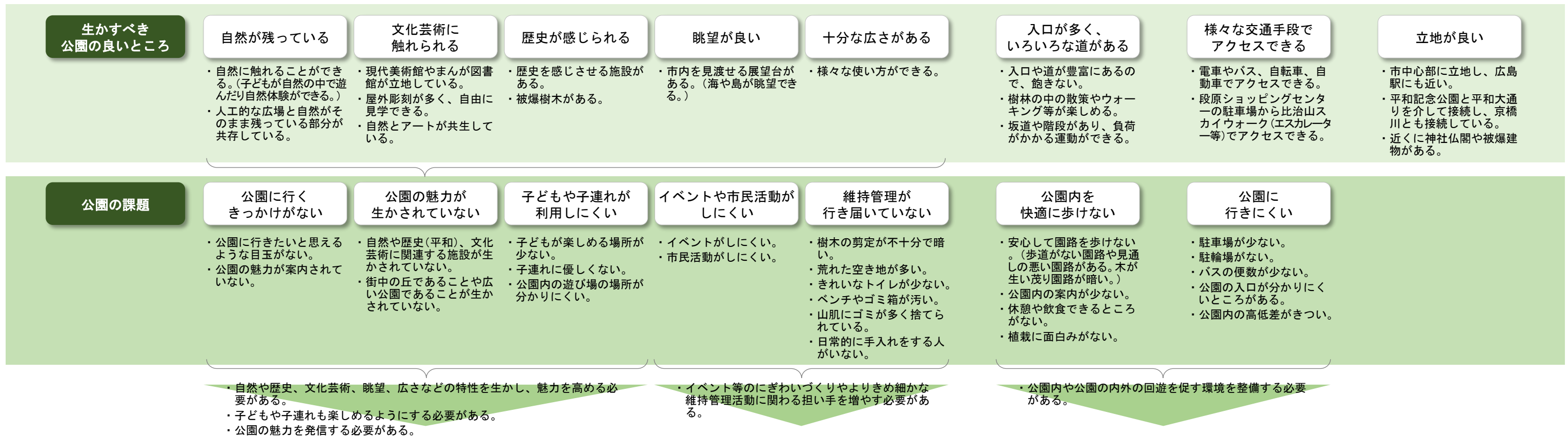
— 目次 —

■比治山公園における 回遊性向上策について・・・	P 1
■既存施設の利活用	
□御便殿広場・・・・・・・・・・	P 2
□ムーアの広場・・・・・・・・・・	P 3
□富士見台展望台・・・・・・・・	P 4
■未利用地の利活用	
□未利用地①・・・・・・・・・・	P 5
□未利用地②・・・・・・・・・・	P 6
□未利用地③・・・・・・・・・・	P 7
□未利用地④・・・・・・・・・・	P 8
□未利用地⑤・・・・・・・・・・	P 9
□未利用地⑥・・・・・・・・・・	P 10
■公園内の回遊性の向上・・・・	P 11
■公園の内外の回遊性の向上・・・・	P 12
■担い手の発掘・育成、 ネットワークづくり・・・・	P 13
■情報発信の強化等・・・・・・・・	P 13
【参考資料】	
■ワークショップの開催結果・・・・	P 14

「比治山公園の回遊性向上のためのワークショップ」の取りまとめ

令和6年（2024年）3月
比治山公園の回遊性向上のためのワークショップ

比治山公園における回遊性向上策について



回遊性向上策

公園を回遊する魅力を更に高め、訪れる人を増やすため、以下の回遊性向上策に取り組む。

公園内に人が集まる・とどまる拠点をつくる(既存施設及び未利用地②を利活用する)

- 既存施設(御便殿広場、ムーアの広場、富士見台展望台)の特性(周辺施設の立地状況や施設の整備状況、利用状況等)を踏まえながら、魅力を高める。
- 御便殿広場及びムーアの広場は、比治山公園の中核的な文化施設であるまんが図書館及び現代美術館との一体的な空間づくりや居心地の良い空間づくりを考慮しながら、魅力を高める。
- 未利用地のうち約1,400㎡の広さがある未利用地②については、広場の特性を踏まえながら、自由な遊びができる広場(プレイパーク)として利活用する。

公園内の拠点をつなぐ(公園内を回遊しやすくする。未利用地①及び⑥を利活用する)

- 園路の歩車分離や横断歩道の設置などにより、安心して移動できるようにする。
- 案内サインやサイクルポート等の設置、休憩スポット(主要園路に面している未利用地①及び遊具広場に近い未利用地⑥)の整備などにより、快適に移動できるようにする。
- 回遊コースの設定やイベント等の開催などにより、目的を持って移動できるようにする。

公園の内外をつなぐ(公園の内外を回遊しやすくする)

- 平和大通り等との行き来をしやすくするための案内サインやサイクルポートの設置などにより、公園の内外をスムーズに行き来できるようにする。
- 平和の道やピースツーリズムのおすすめルート等を紹介するパンフレットの作成や、イベント等の開催などにより、公園の内外を一体的に回遊できるようにする。

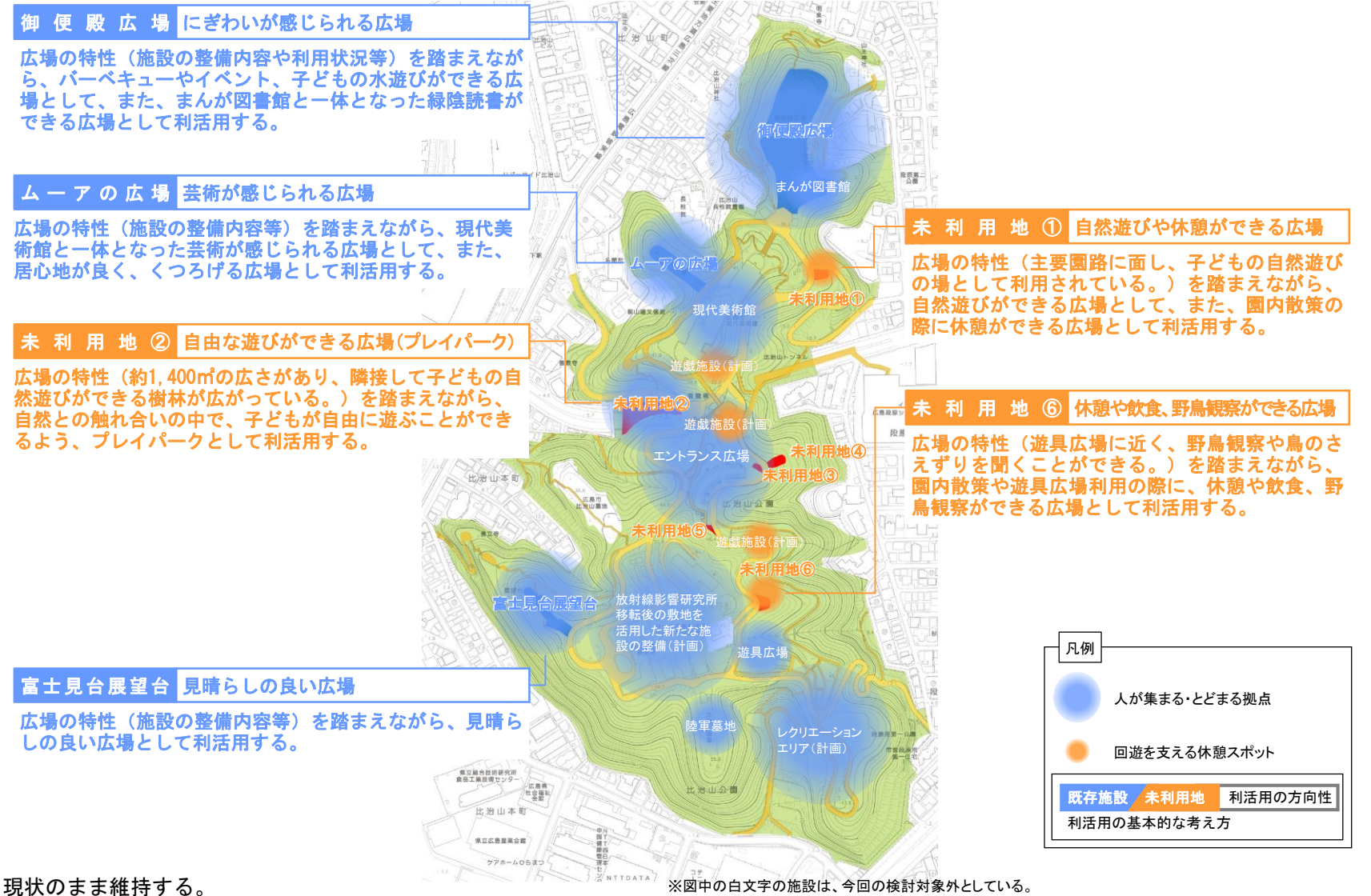
公園に関わる人を増やす

- 公園の利活用例や必要な手続等を分かりやすく紹介しながら、イベント等のにぎわいづくりやよりきめ細かな維持管理活動に関わる担い手を発掘し、育成する。
- 多様な担い手のネットワークの組織化(公園の管理運営を主体的に行う組織の立ち上げ)を目指し、多様な担い手が定期的に意見交換・情報交換できる場を設けるなど、担い手のネットワークづくりを行う。

公園の魅力を知ってもらう

- 公園を訪れるきっかけづくりとして、WebやSNS等も活用し、公園の魅力やイベント情報等の発信を強化する。
- 公園を訪れるリピーターを増やすとともに、公園に関心を持つ新たなファンを取り込めるようなイベント等を開催する。

ー既存施設及び未利用地の利活用の方向性及び基本的な考え方ー



※未利用地③及び⑤はエントランス広場の一部として整備し、未利用地④は将来のリザーブ用地として現状のまま維持する。

御便殿広場

[面積：約9,200㎡]

- 概要**
- 明治42年に御便殿（明治天皇の休憩所）が移築（原爆により倒壊）され、比治山と言えは御便殿と言われるほどの名所となっていた。
 - 公立初の漫画専門の図書館であるまんが図書館が設置されている。
 - 広々とした広場スペースを有し、芸術作品や記念碑等が数多く設置されている。



■主な施設

■修景施設

- 壁泉施設（人工滝）
- 芸術作品
 - ・テクテクテクテク
 - ・1・1・√2
 - ・笛吹き少年

■休養施設

- パーゴラ
- ベンチ

■教養施設

- 広島市まんが図書館
- 記念碑
 - ・説明石（御便殿跡）
 - ・皇太子殿下御展望之御跡碑
 - ・天皇陛下御在位六十年奉祝記念
 - ・大典記念帝国在郷軍人会広島市連合分会記念碑
 - ・即位大典記念碑（興日月合其明・興天地合其徳）

■便益施設

- トイレ
- 自動販売機
- 水飲場

■管理施設

- 管理事務所
- 制札板・案内板
- 照明灯

■その他の施設

- マンホールトイレ
- 放送塔
- 電話ボックス

■利用状況

- 花見やバーベキューに利用されているほか、地域でのイベントやグループでのピクニック、ボール遊びなど、様々な目的で利用されている。

（令和5年度の主なイベントの開催状況）

- Park Session（5月）
- のろしりレー（7月）
- セミの観察会（8月）
- たきびば（11月）
- あったまる比治山（12月）
- フリーマーケット（月1回）



■その他

- 災害用仮設トイレを設置するための下水道施設（マンホールトイレ）が整備されており、被災時の避難場所としての機能を有している。
- 桜の中には、老朽化が著しく、損傷したり、朽ちて枯れそうになっているものもあるため、今後、桜の樹勢診断を行った上で、樹勢回復などを行うこととしている。

生かすべき良いところ

- ・広大なスペースがあり、音を気にしなくて良い。
- ・桜がきれい。
- ・空が近く、高い建物が見えない。
- ・御便殿があった歴史があり、大きなステージがある。
- ・オブジェが設置されており、自然な形でアートに触れることができる。
- ・昭和天皇が詠んだ歌碑がある。
- ・バーベキューや焚き火ができる。

課題

- ・バーベキューをする人が多いが、水道や荷下ろしの場がない。
- ・壁泉の水が止まっている。
- ・広場の利用ルールが明確になっていない。
- ・トイレが和式便器しかなく、暗く汚いため、洋式便器等に改修すると良い。
- ・道具を置ける倉庫があると良い。（ムーアの広場及び未利用地①でも同様のアイデアあり）

利活用の主なアイデア

- ・バーベキューがしやすくなるよう、日除けのある水場（流し台）があると良い。
- ・焚き火のルールの説明板を設置すると良い。
- ・ロータリーに荷下ろしスペースがあると良い。
- ・まんが図書館付近の屋外で子どもが漫画を読んだり、保護者が見守りながら過ごせるよう、テラスやイス等があると良い。
- ・屋外で子ども向けの本や漫画が読めるよう、木製の本棚があると良い。（未利用地①でのアイデア）
- ・周辺樹木の剪定等を行い、もう少し明るくすると良い。
- ・子どもが水遊びできるよう、壁泉を改修すると良い。
- ・子どもが転んでもけがをしないよう、水遊び場周辺の地面を柔らかい素材にすると良い。
- ・子どもの水遊びの間に保護者が休憩できるよう、日除け屋根があると良い。
- ・バーベキューやイベントのテント等の設置が容易となるよう、砂地を残しておいた方がよい。

利活用の方向性：にぎわいが感じられる広場

利活用の基本的な考え方

広場の特性（施設の整備内容や利用状況等）を踏まえながら、バーベキューやイベント、子どもの水遊びができる広場として、また、まんが図書館と一体となった緑陰読書ができる広場として利活用する。

バーベキューができる （バーベキューをしやすくする）

- ①既存のパーゴラを炊事場として改修し、休憩機能の充実も図る。



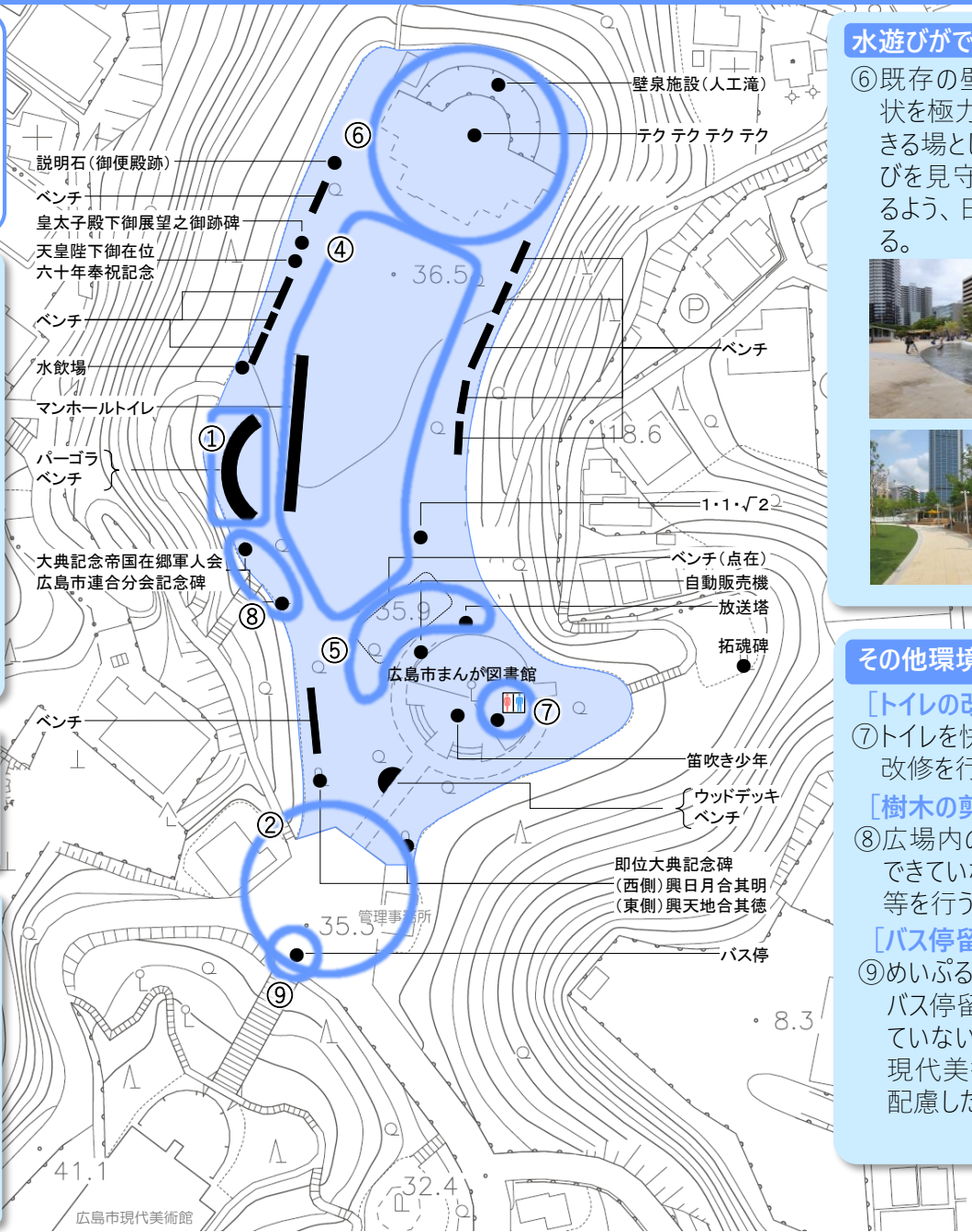
- ②ロータリーの園路内に、歩行者動線を考慮しながら、荷下ろしスペースを確保する。
- ③バーベキューや焚き火の利用ルールの説明サインを設置する。

イベントができる

- ④イベントが継続して開催できるよう、中央部の広場は現状のまま維持する。

休憩や読書ができる

- ⑤木陰でゆったりとくつろぎながら、漫画等の読書ができるよう、ウッドデッキやテーブル・イス等を設置する。



水遊びができる

- ⑥既存の壁泉施設（現在故障中）の形状を極力生かしながら、子どもが水遊びできる場として改修する。また、子どもの水遊びを見守りながら保護者も快適に過ごせるよう、日除けの屋根やベンチ等を設置する。



その他環境整備

【トイレの改修】

- ⑦トイレを快適に利用できるよう、洋式化等の改修を行う。

【樹木の剪定等】

- ⑧広場内の樹木が生い茂り、見通しが確保できていないところがあるため、樹木の剪定等を行う。

【バス停留所の待合環境の向上】

- ⑨めいぷるーぷ（ひろしま観光ループバス）のバス停留所にはベンチが1基しか設置されていないため、ベンチを増設する。ベンチは、現代美術館と一体的な空間となるよう、配慮したものとする。

凡例

利活用のイメージ

- ハード・ソフトの取組内容

イメージ写真

ムーアの広場

〔面積：約1,200㎡〕

概要

- 全国で初めて現代美術に本格的に取り組む公立美術館として開館した現代美術館に園路を挟んで隣接し、中央部にはヘンリー・ムーアの彫刻が設置されている。
- 広場西側の展望台からは、デルタ市街地の街並みや京橋川が眺望できる。
- 現代美術館周辺には、様々な屋外芸術作品が設置されている。



■主な施設

■修景施設

- 芸術作品
 - ・アーチ〔ヘンリー・ムーア〕
- 階段（新旧ふたつの階段）

■休養施設

- ベンチ

■教養施設

- 記念碑
 - ・原爆被災説明板（廃墟と化した広島市街地）
 - ・説明石（山陽台）

■管理施設

- 照明灯

■利用状況

- 花見や休憩などに利用されているほか、市主催のイベントを開催している。

（令和5年度の主なイベントの開催状況）

- セミの観察会（8月）
- たきびば（10月）
- Park Session（11月）



■その他

- ムーアの広場は、階段でしかアクセスできないため、スロープを設置し、バリアフリー化を図ることとしている。
- 基本計画では、園内の主要な展望箇所に、広島を訪れた世界の為政者や著名人が残した「平和へのメッセージ」を読むことができる碑を設置することとしている。
- 桜の中には、老朽化が著しく、損傷したり、朽ちて枯れそうになっているものもあるため、今後、桜の樹勢診断を行った上で、樹勢回復などを行うこととしている。

生かすべき良いところ

- ・ 無料で芸術作品が楽しめる。
- ・ 目が行き届く広さなので、子どもを連れて行って遊ばせやすい
- ・ 市内を手軽に眺望できる。

課題

- ・ 何のモニュメントなのかが分からない。
- ・ ムーアの広場は現代美術館の前にあるが芸術感がない。
- ・ 桜以外に魅力がない。

利活用の主なアイデア

- ・ ムーアの彫刻が映えるよう、芝生があると良い。
- ・ イベントなどで杭が打ちやすくなるよう、土の部分を一部残した方が良い。
- ・ 現代美術館の鑑賞後にゆっくりと休憩や食事ができるよう、可動式のテーブルやイスがあると良い。
- ・ 周辺樹木の剪定等を行い、もう少し明るくすると良い。
- ・ 美術系大学生の展示を行うと良い。
- ・ デートスポットや映えスポットとなるよう、ムーアの彫刻を引き立たせるおしゃれな照明があると良い。
- ・ ムーアの彫刻の説明板が分かりやすい位置にあると良い。
- ・ 広場の入口に市街地が眺望できることを紹介するサインを設置すると良い。

利活用の方向性：芸術が感じられる広場

利活用の基本的な考え方

広場の特性（施設の整備内容等）を踏まえながら、現代美術館と一体となった芸術が感じられる広場として、また、居心地が良く、くつろげる広場として利活用する。

休憩や飲食、芸術や花の観賞ができる

- ① ムーアの彫刻をより印象的なものとするため、広場中央部の土の部分を芝生及び石張りとするとともに、効果的なライトアップを行う。
- ② ゆったりとくつろいだり、飲食（現代美術館内のカフェのテイクアウト等）ができるよう、可動式のテーブルやイスを設置する。



- ③ 石張りの一部に空間のアクセントとして花壇（市民参加による耐陰性の強い植物を中心とした花壇）を設置する。



- ④ 芸術が感じられる空間となるよう、芸術系の大学生等と連携しながら、芸術イベントを開催する。



眺望ができる

- ⑤ 視点場からの眺望を確保するため、視界を妨げている樹木の剪定等を行う。

その他環境整備

〔案内サインの設置〕

- ⑥ ムーアの広場を紹介する解説サインを設置する。（視点場から市街地を眺望できることや、ムーアの彫刻等を紹介する。）



〔樹木の剪定等〕

- ⑦ 広場中央部の芝生の生育に必要な太陽光が届くよう、周辺樹木の剪定等を行う。

〔手すりの塗装〕

- ⑧ 現代美術館と一体的な空間となるよう、広場外周部の手すりを現代美術館の手すりと同等の色で塗装する。



凡例

利活用のイメージ

○ハード・ソフトの取組内容

イメージ写真

富士見台展望台

[面積：約1,000㎡]

- 概要
- 似島の安芸小富士が眺望できることから、その名が付いたと言われる。
 - 安芸小富士は、似島の北側にそびえる標高278mの山で、広島湾付近から見える島のシルエットが世界遺産である名峰・富士山によく似ていることから名付けられている。
 - 展望台は2箇所あり、入口側は安芸小富士、奥側はデルタ市街地の街並みをそれぞれ眺望できる。



■ 主な施設

■ 休養施設

- シェルター
- ベンチ

■ 教養施設

- 記念碑その他
 - ・ 正岡子規句碑
 - ・ 文芸の碑

■ 便益施設

- トイレ
- 水飲場

■ 管理施設

- 案内板
- 照明灯

■ その他の施設

- 電話ボックス

■ 利用状況

- 花見や休憩などに利用されている。

■ その他

- 元売店の建物が残っているが、使用されていない。
- 基本計画では、園内の主要な展望箇所に、広島を訪れた世界の為政者や著名人が残した「平和へのメッセージ」を読むことができる碑を設置することとしている。
- 桜の中には、老朽化が著しく、損傷したり、朽ちて枯れそうになっているものもあるため、今後、桜の樹勢診断を行った上で、樹勢回復などを行うこととしている。

生かすべき良いところ

- ・ 眺望が良い。
- ・ 風が良く吹き、居心地が良い。

課題

- ・ トイレが暗く汚いため、安心して利用できない。

利活用の主なアイデア

- ・ 眺望を生かしたデートスポットとなるよう、展望施設を設置するとともに、樹木の剪定等を定期的に行うと良い。
- ・ 富士見台展望台の見晴らしが良いことを案内すると良い。
- ・ デートスポットとしてゆったりできるよう、眺望を生かしたおしゃれなカフェがあると良い。
- ・ トイレを明るくきれいにすると良い。
- ・ 碑巡りができるよう、碑を詳しく説明すると良い。
- ・ 放射線影響研究所の移転後の敷地と一体的な整備を考えると良い。

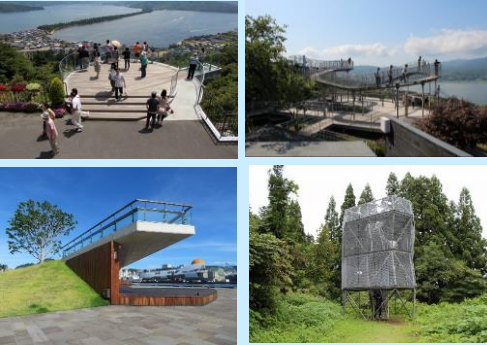
利活用の方向性：見晴らしの良い広場

利活用の基本的な考え方

広場の特性（施設の整備内容等）を踏まえながら、見晴らしの良い広場として利活用する。

眺望ができる

- ① 視点場からの眺望を確保するため、視界を妨げる樹木の剪定等を行う。
- ② 民間事業者と連携した展望施設の整備（休憩機能の充実含む。）を検討する。



休憩や飲食ができる

- ③ 民間事業者と連携したカフェなどの軽飲食店の設置を検討する。



※②③④⑥については、放影研移転後の敷地を活用した新たな施設の整備の検討のタイミングで具体的な検討を行う。

花の観賞ができる

- ④ トイレへの見通しを確保するため、植込みを花壇（市民参加による耐陰性の強い植物を中心とした花壇）に変更する。



その他環境整備

【案内サインの設置】

- ⑤ 富士見台展望台を紹介する解説サインを設置する。（視点場から安芸小富士や市街地を眺望できることや、歌碑等を紹介する。）



【トイレの改修】

- ⑥ トイレを快適に利用できるよう、洋式化等の改修を行う。

凡例

利活用のイメージ

- ハード・ソフトの取組内容

イメージ写真

未利用地 ①

[面積：約180㎡]

- 概要**
- 比治山交番から御便殿広場に至る主要園路沿いに位置している。
 - 敷地は約180㎡の広さがあり、平坦地となっている。
 - NPO法人森いく比治山が、当該敷地を含む一帯のごみ拾いや樹林整備を行いながら、保育園の園児らの自然体験の場として利用している。



■主な施設

—

■利用状況

- NPO法人森いく比治山が、当該敷地を含む一帯のごみ拾いや樹林整備を行いながら、保育園の園児らの自然体験の場として利用している。
- それ以外には、ほとんど利用されていない。



■その他

- 過去に軽飲食店が設置されていたが、令和3年1月に除却している。
- 敷地は歩道に隣接しているが、歩道は第一駐車場として使用されている。

生かすべき良いところ

- ・緩やかな傾斜の地形で、自然も残っているため、子どもの自然遊びがしやすい。

課題

(意見なし)

利活用の主なアイデア

- ・広島には子どもが自由に遊べる場所が少ないので、現状のままで、子どもが自然遊びや自然体験ができると良い。
- ・子どもの遊び場の支障とならないよう、屋根付きのベンチがあると良い。
- ・草花があると良い。
- ・不法投棄されないよう、整備されている場所であることが分かるサインがあると良い。

利活用の方向性：自然遊びや休憩ができる広場

利活用の基本的な考え方

広場の特性（主要園路に面し、子どもの自然遊びの場として利用されている。）を踏まえながら、自然遊びができる広場として、また、園内散策の際に休憩ができる広場として利活用する。

自然遊びができる

- ①現在、子どもの自然遊びの場として利用されているため、極力現状のまま維持する。

休憩や花の観賞ができる

- ②子どもの自然遊びや園内散策の際に休憩ができるよう、屋根付き休憩所（ベンチ含む。）や花壇（市民参加による耐陰性の強い植物を中心とした花壇）等を設置する。



その他環境整備

〔案内サインの設置〕

- ③現在、名称のない広場となっているため、新たに名称を決定し、広場名称を示すサインを設置する。

〔樹木の剪定等〕

- ④園路から広場への見通しを確保するため、見通しを妨げている園路沿いの樹木の剪定等を行う。



▨ 広場と一体的な利活用が可能な樹林

凡例

利活用のイメージ

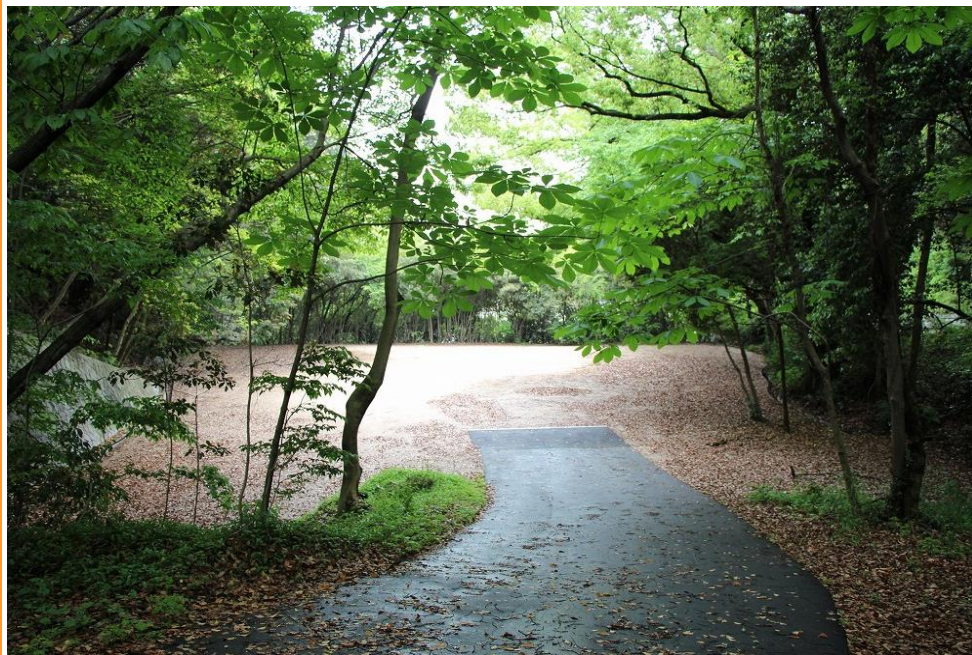
○ハード・ソフトの取組内容

イメージ写真

未利用地 ②

〔面積：約1,400㎡〕

- 概要**
- 比治山交番から三叉路に至る主要園路沿いにあり、比治山トンネルの上部に位置している。
 - 敷地は約1,400㎡の広さがあり、上下二段で構成し、上段から下段へは、アスファルト舗装の斜路が整備されている。
 - 下段はフラットでまとまったスペースを有する広場となっている。
 - 比治山トンネル西側の公園入口からも階段でアクセスできる。



■主な施設

-
- 敷地内には、爆心地から1,950mで被爆したクスノキがある。



■利用状況

- 通行利用や市主催のイベント以外ではほとんど利用されていない。

（令和5年度の主なイベントの開催状況）

○Park Session（10月）



■その他

- 主要園路からは、横断歩道がないため、横断に注意が必要である。
- 比治山トンネル西側の公園入口からもアクセスできるが、あまり知られていない。
- 基本計画では、比較的平坦で見通しの良い場所にプレイパークを整備することとしている。

生かすべき良いところ

- ・まとまった敷地があり、広い。
- ・比治山トンネル西側の公園入口から上がってすぐの所にあり、車がなくてもアクセスできる。

課題

- ・イベントを開催する上で水道がないため、不便である。

利活用の主なアイデア

- ・子どもが自由に遊ぶことができるプレーパークや、自然の中で子どもが様々な体験（ツリークライミング含む。）ができたり、自然に触れ合える場になれば良い。
- ・平和大通りからの入口というイメージが作れるよう、ツリーハウスをモニュメント代わりに設置すると良い。
- ・子どもの日常的な遊び場となるよう、トイレや手洗い場（水道）があると良い。
- ・自然の雰囲気を生かした飲食施設があると良い。
- ・周辺樹木や平和大通りの見晴らしを良くするための剪定をすると良い。
- ・地域の子どもと大人でビオトープづくりができると良い。（街中で水の生き物に触れられる場や子どもの自然体験の場があると良い。）（御便殿広場でのアイデア）
- ・比治山トンネル西側の公園入口からの階段周辺や側溝周辺をきれいにすると良い。
- ・被爆樹木を分かりやすく案内すると良い。

利活用の方向性：自由な遊びができる広場（プレイパーク）

利活用の基本的な考え方

広場の特性（約1,400㎡の広さがあり、隣接して子どもの自然遊びができる樹林が広がっている。）を踏まえながら、自然との触れ合いの中で、子どもが自由に遊ぶことができるよう、プレイパークとして利活用する。

自由な遊びができる（プレイパーク）

- ①自然との触れ合いの中で、水遊びや泥遊び、木登り、遊具づくりなど、子どもの自由な発想で楽しむことができるよう、市民等と連携したプレイパークを整備する。プレイパークは、現状を生かしながら、倉庫やトイレ、水場等の最低限必要となる施設を整備するとともに、将来的には見守り小屋（ツリーハウス等）の設置等も検討する。



- ②プレイパークの一角に、自然の生き物に日常的に触れ合うことのできるビオトープを設置する。

飲食ができる

- ③軽飲食ができるよう、民間事業者との連携によるキッチンカー（移動販売車）の出店（駐車スペースの確保）や自動販売機の設置を検討する。



その他環境整備

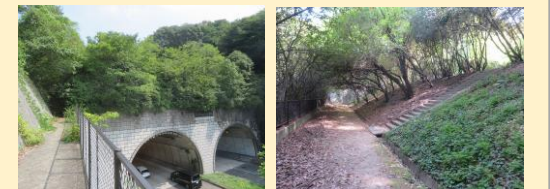
〔案内サインの設置〕

- ④被爆樹木（クスノキ）を始め公園の内外の被爆樹木や被爆建物等を紹介する解説サインを設置する。
- ⑤現在、名称のない広場となっているため、新名称を決定し、広場名称を示すサインを設置する。
- ⑥比治山トンネル西側の公園入口が分かりにくいいため、公園入口を示す園名サイン等を設置する。



〔樹木の剪定等〕

- ⑦比治山トンネル西側の公園入口から未利用地②までの樹木が生い茂っているため、樹木の剪定等や側溝等の清掃を行う。



〔横断歩道の設置〕

- ⑧利用者が主要園路から安全にアクセスできるよう、横断歩道を設置する。また、横断歩道の設置に併せて、入口改良等を行う。

▨ 広場と一体的な利活用が可能な樹林

凡例

利活用のイメージ

○ハード・ソフトの取組内容

イメージ写真

未利用地 ③

〔面積：約80㎡〕

概要

■比治山公園の中心に位置するエントランス広場の東端に位置し、殉職消防組員之碑に隣接している。

■敷地は約80㎡の広さがあるが、園路沿いの植え込みで視認性が悪くなっている。



■主な施設

ー

（参考：エントランス広場）
令和5年6月に完成した広場で、平和大通りの東端の延長線上に位置し、現代美術館へと続く公園の新しい玄関口になっている。
比治山スカイウォーク乗降口付近の芝生広場や平和大通りを望む展望台を備えたピースメッセージ広場を整備し、ピースメッセージ広場には、G7広島サミットで各国首脳が残した「平和へのメッセージ」を記す碑を設置している。



■利用状況

■ほとんど利用されていないが、隣接する芝生広場には、殉職警察職員や殉職消防組員の碑が設置されており、毎年、慰霊式が開催されている。

■その他

■利活用に当たっては、殉職消防組員之碑に隣接して立地していることを考慮する必要がある。

■桜の中には、老朽化が著しく、損傷したり、朽ちて枯れそうになっているものもあるため、今後、桜の樹勢診断を行った上で、樹勢回復などを行うこととしている。

生かすべき良いところ

・第二駐車場から近い場所に位置している。

課題

・敷地が狭小である。

利活用の主なアイデア

・日当たりが良くないため、周辺樹木を剪定し、明るくすると良い。

・現状を維持すると良い。

利活用の方向性：エントランス広場の一部として整備

利活用の基本的な考え方

エントランス広場の一部となるよう、隣接する殉職消防組員之碑と一体的な空間として整備する。

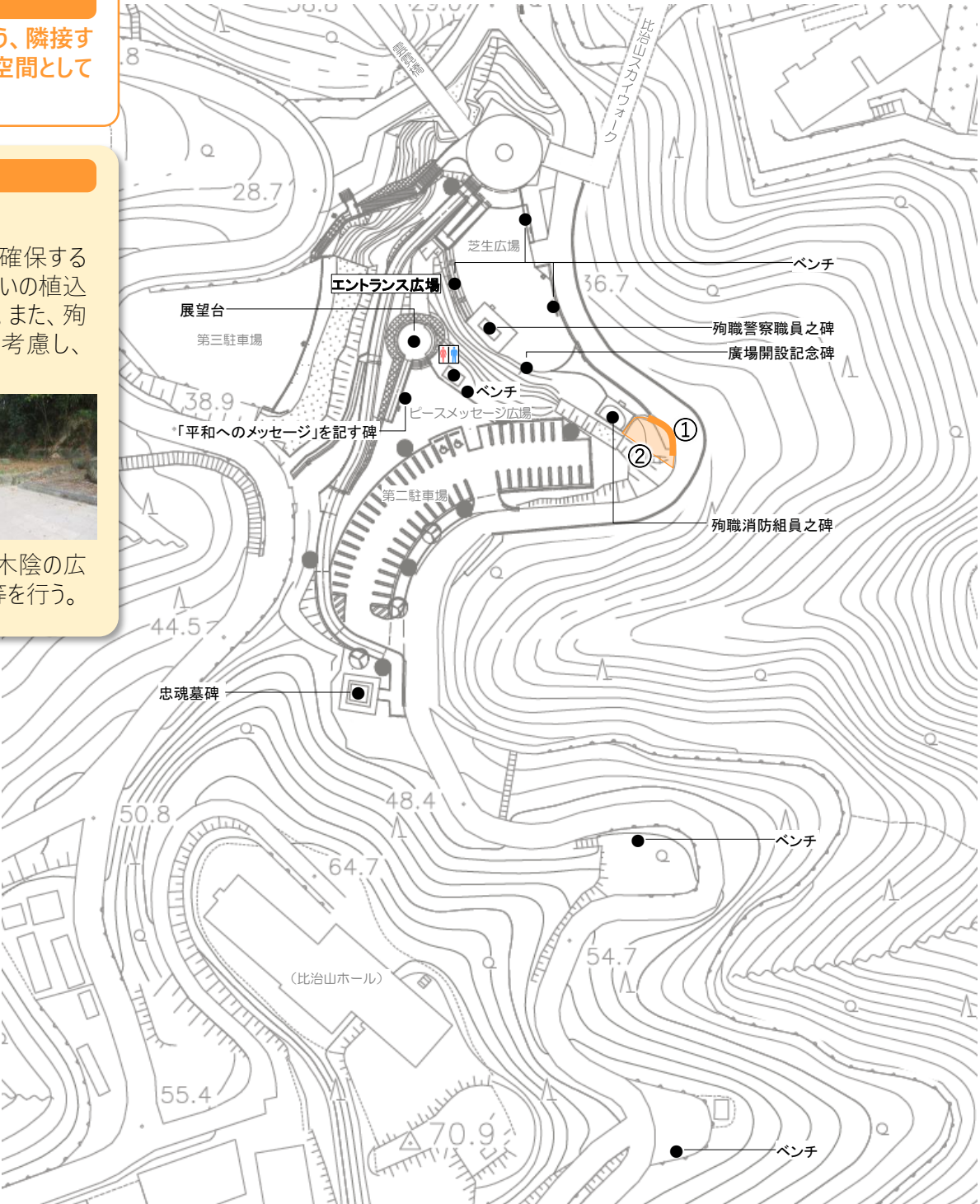
その他環境整備

〔樹木の移植・剪定等〕

①園路から芝生広場への見通しを確保するため、見通しを妨げている園路沿いの植込みを、南側の斜面下に移植する。また、殉職消防組員之碑との連続性を考慮し、園路に沿って縁石を設置する。



②日当たりが良くないため、明るい木陰の広場となるよう、周辺樹木の剪定等を行う。



凡例

利活用のイメージ

○ハード・ソフトの取組内容

イメージ写真

未利用地 ④

[面積：約240㎡]

概要

- 未利用地③の園路を挟んで向かい側に位置している。
- 敷地は、草木が繁茂し、やや鬱蒼とした状態となっている。
- 敷地は約240㎡の広さがあり、高低差が少なく、ほぼ平坦地となっている。



■主な施設

■管理施設

○照明灯

■利用状況

■ほとんど利用されていない。

■その他

- 園路には歩道が整備されていないため、利活用に当たっては、利用者の安全確保が必要である。
- 敷地入口に照明灯のワイヤーの支えがあるため、利活用に当たっては工夫が必要である。
- 基本計画では、レクリエーションエリアにおいて、利用ニーズを見極めながら、ドッグランなどを整備することとしている。

生かすべき良いところ

- ・第二駐車場から近い場所に位置している。

課題

- ・急カーブで見通しが悪い園路を横切る必要がある。
- ・周辺樹木が鬱蒼としているため、日当たりが良くない。

利活用の主なアイデア

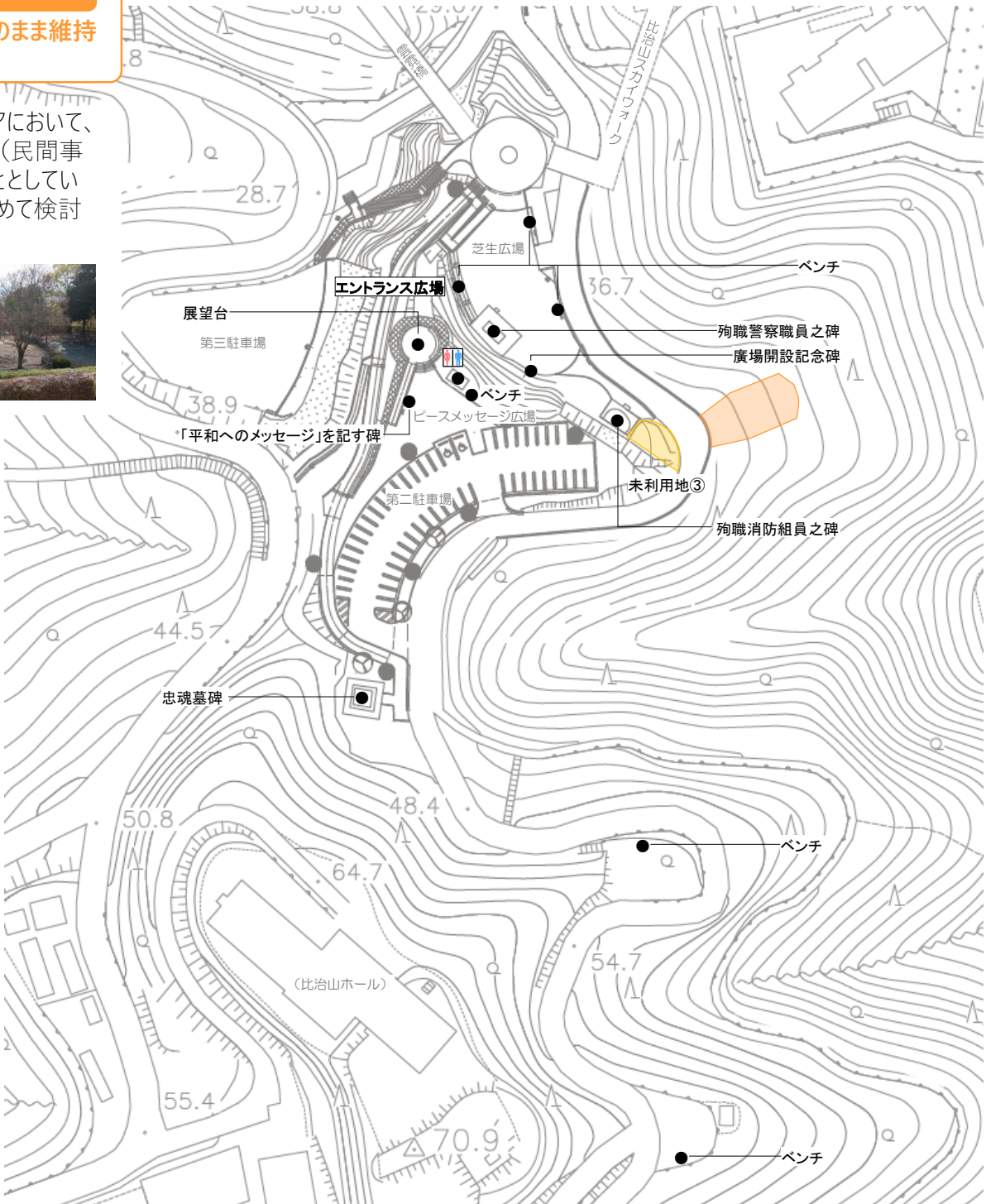
- ・現状を維持し、将来のニーズに対応できるようにすると良い。
- ・犬連れの交流の場となるよう、暫定的な利用として、ドッグランがあると良い。また、ドッグランで、公園内での犬の散歩のルールを指導すると良い。
- ・周辺樹木の剪定等を行い、日当たりが良く、木漏れ日のある明るい広場とすると良い。

利活用の方向性：将来のリザーブ用地

利活用の基本的な考え方

将来のリザーブ用地として、現状のまま維持する。

※ドッグランは、レクリエーションエリアにおいて、利用ニーズを見極めながら整備（民間事業者による整備を想定）することとしているため、その動向等を踏まえ、改めて検討する。



凡例

利活用のイメージ

○ハード・ソフトの取組内容

イメージ写真

未利用地 ⑤

面積：約190㎡

概要

■比治山公園の中心に位置するエントランス広場及び忠魂墓碑に隣接している。
■敷地は約190㎡の広さがあるが、周囲の斜面林により、薄暗い場所となっている。



■主な施設

—

（参考：エントランス広場）
令和5年6月に完成した広場で、平和大通りの東端の延長線上に位置し、現代美術館へと続く公園の新しい玄関口になっている。
比治山スカイウォーク乗降口付近の芝生広場や平和大通りを望む展望台を備えたピースメッセージ広場を整備し、ピースメッセージ広場には、G7広島サミットで各国首脳が残した「平和へのメッセージ」を記す碑を設置している。



■利用状況

■ほとんど利用されていない。

■その他

■忠魂墓碑に隣接して立地していることを考慮する必要がある。

（参考：忠魂墓碑）
陸軍墓地は、当初、現在の放射線影響研究所の位置にあったが、同研究所の建設に当たり、昭和24年に一旦、忠魂墓碑へ改装された後、昭和35年に現在の陸軍墓地へ改装された。
なお、陸軍墓地は、明治5年に陸軍埋葬地として国が設置した墓地で、西南戦争から第二次世界大戦までの多数の日本人戦没者の遺骨が葬られているとともに、日清戦争、第一次世界大戦時等に広島で亡くなった中国人、フランス人、ドイツ人の墓がある。



生かすべき良いところ

・栗拾いができる。

課題

・敷地が狭小である。

利活用の主なアイデア

- ・忠魂墓碑の解説サインがあると良い。
- ・忠魂墓碑周辺の樹木を管理すると良い。
- ・市民参加により、忠魂墓碑周辺の草抜きや清掃などができると良い。
- ・現状を維持すると良い。

利活用の方向性：エントランス広場の一部として整備

利活用の基本的な考え方

エントランス広場の一部となるよう、隣接する忠魂墓碑等と一体的な空間として整備する。

その他環境整備

〔案内サインの設置〕

①エントランス広場から遊具広場や陸軍墓地方面へと向かう起点となる場所に位置しているため、公園内の施設や園路を鳥瞰図で紹介する案内サイン、忠魂墓碑等の歴史を伝える記念碑等を紹介する解説サインを設置する。

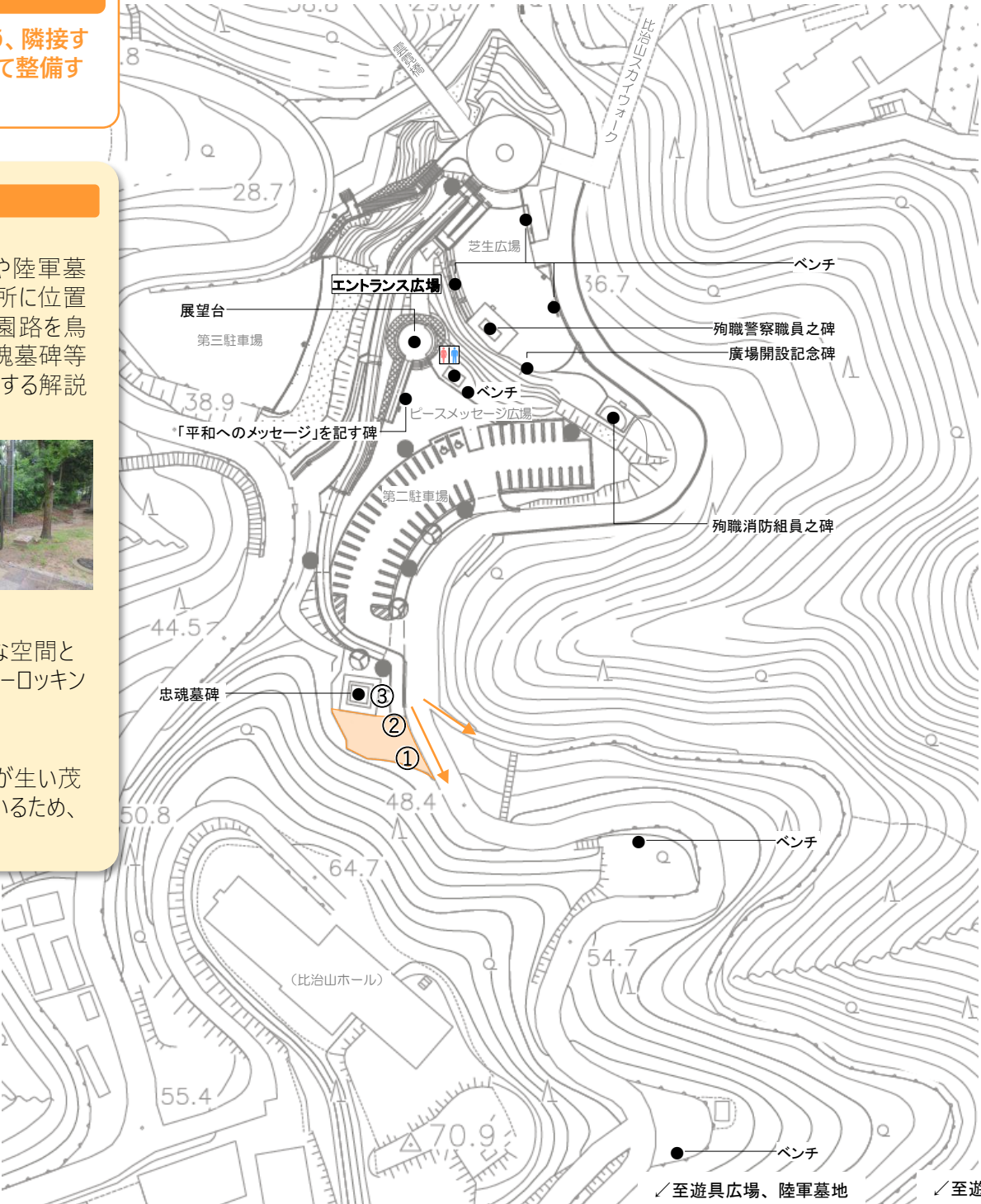


〔舗装の整備〕

②隣接する忠魂墓碑等と一体的な空間となるよう、忠魂墓碑前面のインターロッキング舗装を園路に沿って延長する。

〔樹木の剪定等〕

③隣接する忠魂墓碑周辺の樹木が生い茂り、忠魂墓碑が見えにくくなっているため、樹木の剪定等を行う。



凡例

利活用のイメージ

○ハード・ソフトの取組内容

イメージ写真

未利用地 ⑥

[面積：約220㎡]

- 概要
- 放射線影響研究所及び陸軍墓地、遊具広場から近距離に位置している。
 - 敷地は約220㎡の広さがあり、平坦地となっている。
 - 敷地の東側の隣接地は緩やかな斜面林となっている。



■主な施設

- 休養施設
- ベンチ

■利用状況

- 桜の季節には花見客が見られるが、それ以外では、ほとんど利用されていない。



■その他

- 桜の中には、老朽化が著しく、損傷したり、朽ちて枯れそうになっているものもあるため、今後、桜の樹勢診断を行った上で、樹勢回復などを行うこととしている。

生かすべき良いところ

- ・遊具広場に近い場所に位置している。
- ・鳥のさえずりを聞くことができ、バードウォッチングやカメラを持った人が多く訪れている。

課題

- ・コンクリート製のベンチは座る気がしない。

利活用の主なアイデア

- ・野鳥観察や鳥のさえずりを聞きながら休憩できると良い。
- ・ベンチがあると良い。
- ・自動販売機があると良い。
- ・周辺樹木を剪定すると良い。
- ・隣接する斜面林を生かした子どもの遊び場とすれば良い。

利活用の方向性：休憩や飲食、野鳥観察ができる広場

利活用の基本的な考え方

広場の特性（遊具広場に近く、野鳥観察や鳥のさえずりを聞くことができる。）を踏まえながら、園内散策や遊具広場利用の際に、休憩や飲食、野鳥観察ができる広場として利活用する。

休憩や飲食、野鳥観察ができる

- ①野鳥観察をしたり、鳥のさえずりを聞きながら、ゆったりと休憩できるよう、屋根付きの休憩所（ベンチ含む。）、テーブル・イス、芝生、花壇（市民参加による耐陰性の強い植物を中心とした花壇）等を設置する。



- ②軽飲食ができるよう、民間事業者との連携によるキッチンカー（移動販売車）の出店（駐車スペースを確保する。）を検討する。



自然遊びができる

- ③子どもの自然遊びの場として利活用できるよう、現状のまま維持する。

その他環境整備

〔案内サインの設置〕

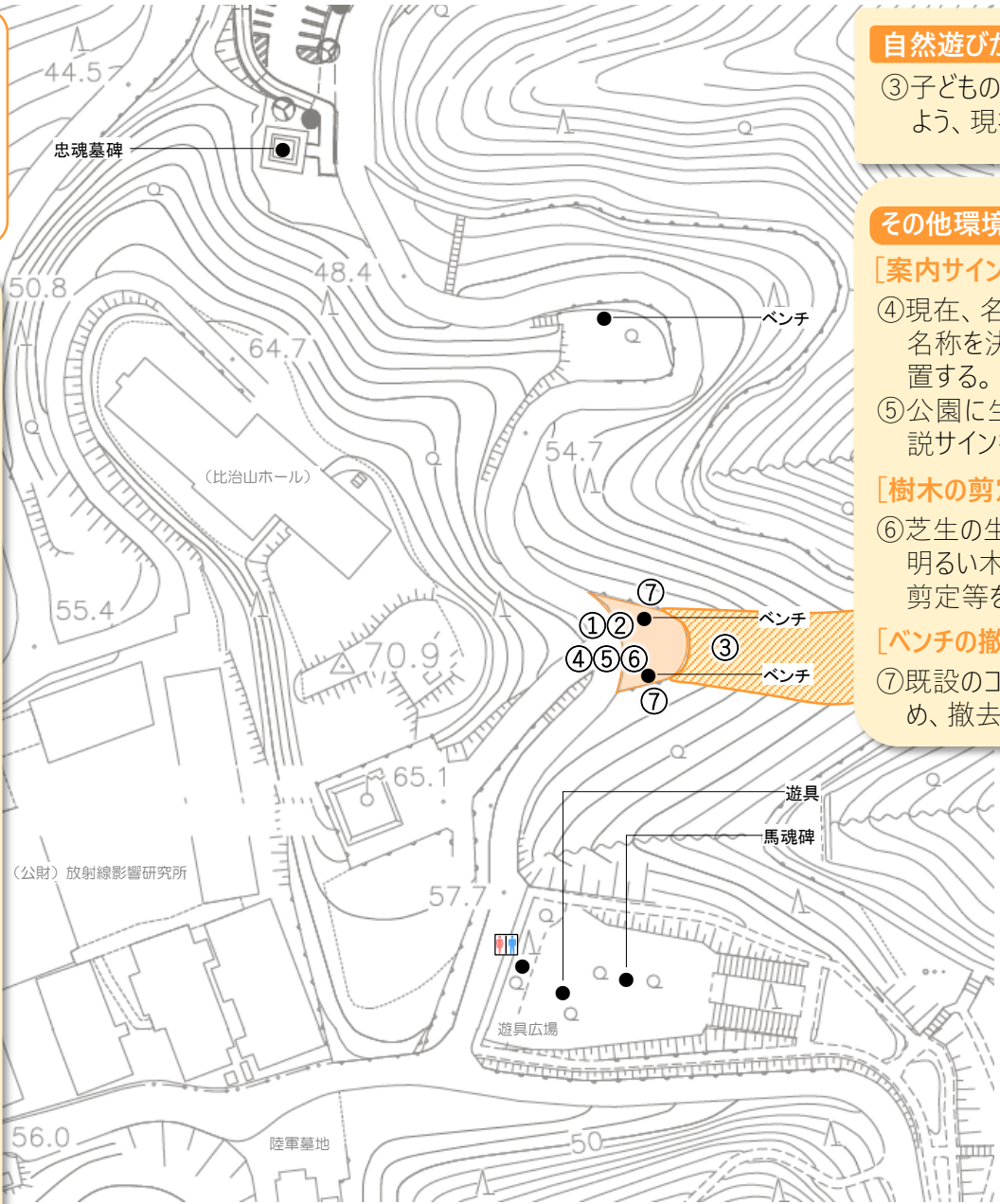
- ④現在、名称のない広場となっているため、新名称を決定し、広場名称を示すサインを設置する。
- ⑤公園に生息している野鳥等を紹介する解説サインを設置する。

〔樹木の剪定等〕

- ⑥芝生の生育に必要な太陽光が届くとともに、明るい木陰の広場となるよう、周辺樹木の剪定等を行う。

〔ベンチの撤去〕

- ⑦既設のコンクリートのベンチが劣化しているため、撤去する。



広場と一体的な利活用が可能な樹林

凡例

利活用のイメージ

○ハード・ソフトの取組内容

イメージ写真

公園内の回遊性の向上

■園路の概要

- 自動車が通行可能な園路のほか、歩行者専用の複数の園路がある。
- 自動車が通行可能な園路には、歩道が整備されていない区間があり、自動車の離合が難しい区間もある。



① 比治山交番～三叉路



② ムーアの広場～雲竜橋



③ 三叉路～遊具広場



④ 三叉路～御便殿広場

■ 園路は、ウォーキングやジョギング、散歩（犬の散歩を含む。）などに利用されている。また、開催回数は多くはないものの、これまでに野鳥観察会や自然観察会、歴史や文化を紹介する観光ガイドツアーなどが開催されている。



野鳥観察会



自然観察会



被爆建物を巡る学習会

■案内サインの概要

- 令和4年度から順次、統一感のあるデザイン性の高い案内サインへと改修を行っている。



① 公園入口を示すサイン
（2か国語対応）



② 公園全体を案内するサイン
（4か国語対応）



③ 公園内の施設に誘導するサイン
（2か国語対応）



④ 公園内の施設を解説するサイン
（4か国語対応）

■その他

- 基本計画では、公園全体を回遊して楽しめるよう、園内各所にそれぞれテーマを持った遊戯施設を分散配置することとしている。

生かすべき良いところ

- ・ランニングやノルディックウォーキングをしている人が多い。

課題

- ・歩行者の安全性を高める必要がある。
- ・歩道がないところや園路に凸凹があるところがある。
- ・第二駐車場から遊具広場までと段原南第一公園から遊具広場までの区間は、見通しが悪く、急カーブや急勾配がある。
- ・歩行者が危険を感じる速度で走行する車がある。
- ・比治山公園の西側にびーすくろのポートがないため不便である。
- ・公園の南側は北側からの移動距離が長く、利用者が少ない。
- ・比治山公園内の遊び場の案内がない。

主なアイデア

- ・歩車分離し、歩行者が安心して歩ける道があると良い。
- ・第二駐車場から、園内を徒歩や自転車の専用路で移動できると良い。
- ・歩道、自転車道、車道を区分すると良い。
- ・車両の走行速度を抑制する対策を講じると良い。
- ・第一駐車場はまんが図書館利用者の利用も多いため、有料でも良いので残すと良い。
- ・園路（車道）に横断歩道を設置すると良い。
- ・見通しが良く明るい園路とするため、園路沿いの樹木を剪定した方が良い。
- ・樹木を適度に剪定し、森林浴ができ、木漏れ日を感じられる場所があると良い。
- ・現代美術館周辺の園路がアートの雰囲気となるよう、ストリートファニチャーを設置すると良い。
- ・園路沿いのカラーコーンを、自然石に統一すると良い。
- ・主要な園路などに名前を付けると良い。
- ・徒歩以外での移動が容易となるよう、比治山交番付近の公園入口や園内にびーすくろのポートを設置すると良い。
- ・公園入口に、比治山公園の特長を紹介する案内サインがあると良い。
- ・道の分岐点に、写真や絵で施設を紹介する大きな案内サインがあると良い。
- ・各視点場から何が眺望できるのかを具体的に紹介すると良い。
- ・案内サインでより詳しい施設等の情報が分かるよう、QRコードを貼り付けると良い。
- ・歴史、平和、芸術、文芸、野鳥、植物、健康づくり（ランニング、体力づくり）などのテーマごとに回遊コースを設定し、案内サインやマップで周知すると良い。
- ・距離表示や最短コースを示すと良い。
- ・回遊する機会をつくるため、コースを設定し、散策系のイベントを増やすと良い。

方向性： 1 安心して移動できるようにする 2 快適に移動できるようにする 3 目的を持って移動できるようにする

1 安心して移動できるようにする

歩行環境の整備

- ① 公園内を安心して移動できるよう、歩道の明示（路面の着色等）等を行い、歩車分離する。（歩道幅員が確保できないところでは車道の一方通行化を検討する。）
- ② 歩行者が安全に園路を横断できるよう、横断歩道の設置や車両の走行速度の抑制対策（注意喚起の標識やハンプの設置等）を行う。
- ③ 歩道を暫定的に駐車場としている第一駐車場は、記念碑等へのアクセスの妨げとなっているため、利用状況等を考慮しながら、一部廃止等を検討する。
- ④ 公園内の見通しや明るさを確保し、安心して散策できるよう、園路沿いの樹木の剪定等を行う。



- ⑤ 公園内を気持ちよく散策できるよう、園路沿いのカラーコーンを自然石に統一する。

2 快適に移動できるようにする

案内サインの設置

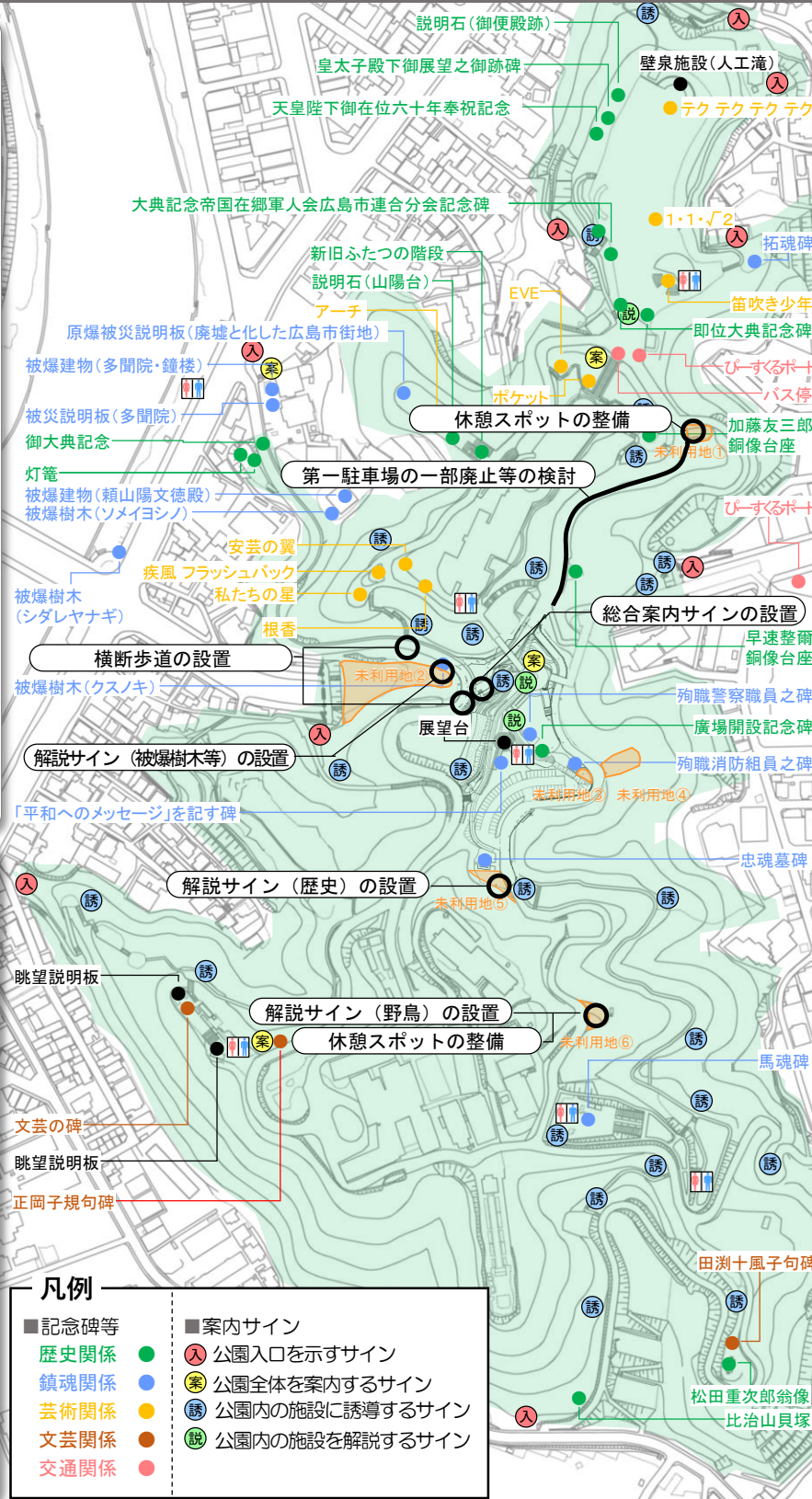
- ① 公園内を分かりやすく移動できるよう、主要園路が交差する三叉路に総合案内サインを設置（追加）するとともに、園路の分岐点等に、公園内の施設や駐車場等を案内するサインを設置（追加）する。

サイクルポート等の設置

- ② 公園内を快適に移動できるよう、サイクルポート等の設置（増設）を検討する。

休憩スポットの整備及び花壇の設置等

- ③ 公園内を快適に散策できるよう、園路沿いの未利用地①及び⑥を、森林浴ができ、木漏れ日を感じられる休憩スポットとして整備するとともに、園内散策のアクセントとして、園路沿いに花壇（市民参加による耐陰性の強い植物を中心とした花壇）やベンチを設置する。あわせて、園路沿いの記念碑等の景観整備を行う。



凡例

- | | |
|--------|------------------|
| ■ 記念碑等 | ■ 案内サイン |
| ● 歴史関係 | ● 公園入口を示すサイン |
| ● 鎮魂関係 | ● 公園全体を案内するサイン |
| ● 芸術関係 | ● 公園内の施設に誘導するサイン |
| ● 文芸関係 | ● 公園内の施設を解説するサイン |
| ● 交通関係 | |

3 目的を持って移動できるようにする

回遊コースの設定及びパンフレットの作成等

- ① 公園内を特定のテーマで回遊できるよう、歴史や平和、芸術、自然、眺望、健康等をテーマとした回遊コースを設定する。
(例)
 - ・歴史・平和を学ぶコース
 - ・芸術鑑賞コース
 - ・自然観察コース
 - ・視点場巡りコース
 - ・健康づくり・体力づくりコース（ウォーキング、ランニング、トレッキング）
 - ・子どもと遊ぶコース
- ② 公園内の見所や回遊コース、交通アクセス等を紹介するパンフレット等を作成し、公園内の主要施設等で配布するとともに、We bやS N S等で広報を行う。また、回遊コースは案内サインのQ Rコードでもアクセスできるようにする。

案内サインの設置等

- ③ 公園の特長等を紹介するポスターを作成し、総合案内サインに掲示する。
- ④ 歴史を伝える様々な記念碑や彫刻等の芸術作品、見て触れて楽しめる植物、公園内に生息している野鳥、視点場から眺望できるもの等を紹介する解説サインを公園内に分散配置する。
- ⑤ 現代美術館周辺の園路が芸術が感じられるものとなるよう、アートベンチ等を設置する。

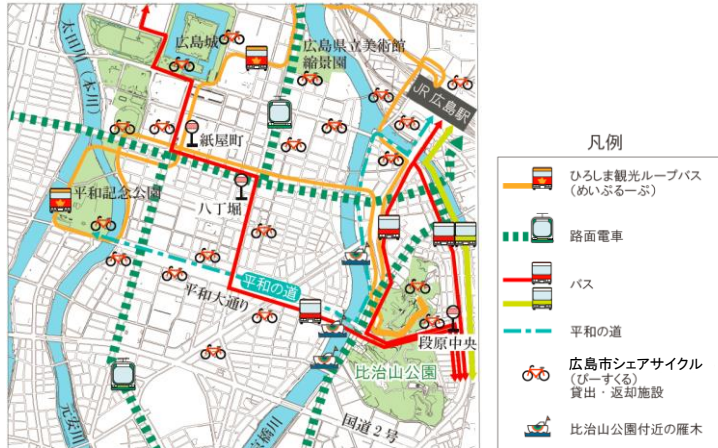
イベント等の開催

- ⑥ 設定した回遊コースを巡るなど、多様な主体と連携しながら、公園内を回遊するイベント等を開催する。
(例)
 - ・被爆建物や被爆樹木を巡る学習会
 - ・歴史や文化を紹介するガイドツアー
 - ・自然環境を生かした野鳥観察会や自然観察会

公園の内外の回遊性の向上

■比治山公園へのアクセス

- 広島駅からは、路面電車や路線バスによりアクセスできるほか、紙屋町・八丁堀地区からは、路線バスによりアクセスできる。また、都心を循環するひろしま観光ループバス（めいぶるーぶ）が運行しており、まんが図書館前のロータリーに停留所が設置されている。
- 広島市シェアサイクル（ぴーすくる）の貸出・返却施設が整備されており、都心を回遊しながら比治山公園を訪れることができる。



- 動く歩道とエスカレーターで構成する比治山スカイウォークからもアクセスできる。このスカイウォークは、広島段原ショッピングセンターに隣接しており、一定時間、公園利用者は同ショッピングセンターの駐車場を無料で利用できる。

■平和の道

- 平和関連施設に観光客を誘引し、ヒロシマの心を世界に広める一助とするために設定されたもので、広島駅と平和記念公園をつなぐルート上に、埋め込みサインが設置されている。



■ピースツーリズムのおすすめルート

- 平和への思いの共有や平和関連施設の回遊の促進を図る「ピースツーリズム」のおすすめルートの中で、比治山公園の施設等が案内されている。

○被爆前後の文化・文学を巡るルート [ひろしま観光ループバス（めいぶるーぶ）]

饒津神社→広島県立美術館→縮景園→栗原貞子詩碑→ひろしま美術館→映像文化ライブラリー→エドモンド・ブランデン詩碑→西平和大橋→平和大橋→峠三吉詩碑→広島市現代美術館→広島市まんが図書館→御便殿広場

○被爆当時の痕跡を残す被爆建造物を巡るルート [広島市シェアサイクル（ぴーすくる）]

広島大学旧理学部1号館→広島市郷土資料館→旧広島陸軍被服支廠→被爆樹木 シダレヤナギ（鶴見橋東詰）→頼山陽文徳殿→多聞院・鐘楼

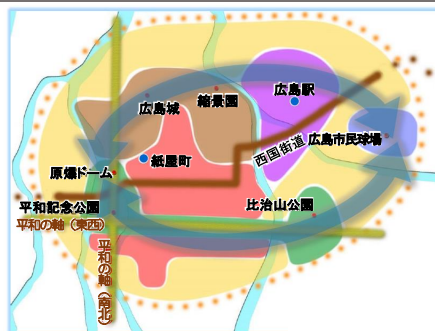
○市民生活の復興を巡るルート [広島市シェアサイクル（ぴーすくる）]

比治山（平和の丘）→Mazda Zoom-Zoomスタジアム広島→猿猴橋



■都心回廊づくり

- 市では、楕円形の都心づくりにおいて、「居心地が良く歩きたくなる」まちなかづくりのコンセプトの下、「ひろしま都心回廊づくり」を推進し、都心の地域資源を巡るネットワークの形成に取り組んでいる。



生かすべき良いところ

- ・都心に緑が多いことが広島の魅力の一つである。

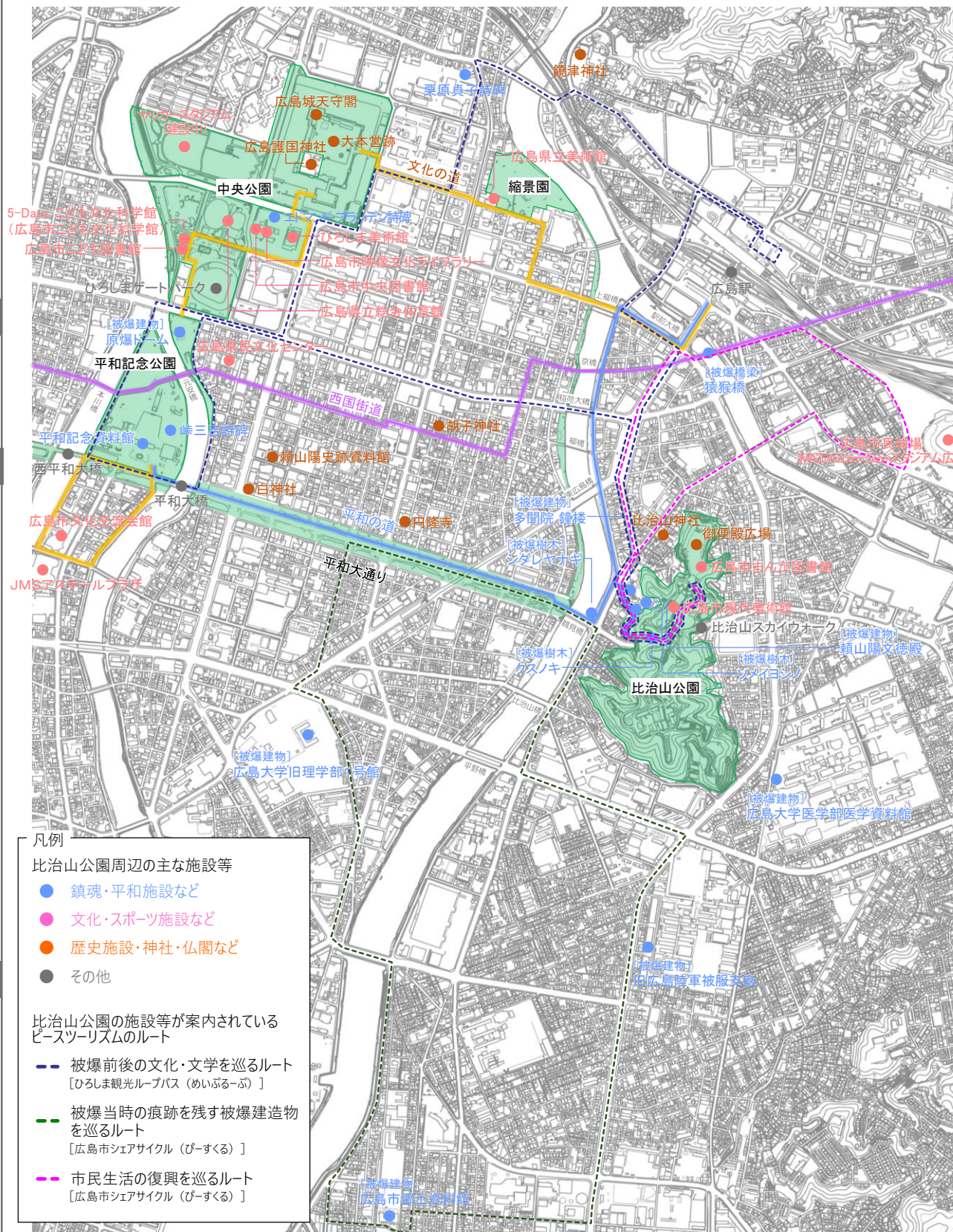
課題

- ・公園の入口が目立たず、入口が分かりにくい。

主なアイデア

- ・鶴見橋東端の交差点付近や比治山交番付近の河岸緑地内で比治山公園を案内すると良い。
- ・公園外にも比治山公園の特長を紹介する案内サインがあると良い。
- ・平和記念資料館や平和大通り沿道のホテル等で比治山公園を紹介するパンフレットを配布すると良い。
- ・比治山公園へのアクセス方法を交通手段別に分かりやすく案内すると良い。
- ・既に設定されている回遊ルートを周知すると良い。
- ・比治山公園、平和記念公園、広島城、サッカースタジアム、マツダスタジアムなどの都心の回遊ルートを設定し、見せ方を工夫しながら、パンフレットや案内サインで紹介すると良い。
- ・平和記念公園から人の流れができるようなモデルコースを作ると良い。
- ・平和記念公園から平和大通り、比治山公園を経由して、被服支廠までつながるルートを設定すると良い。
- ・平和大通りと連携したイベントを開催すると良い。

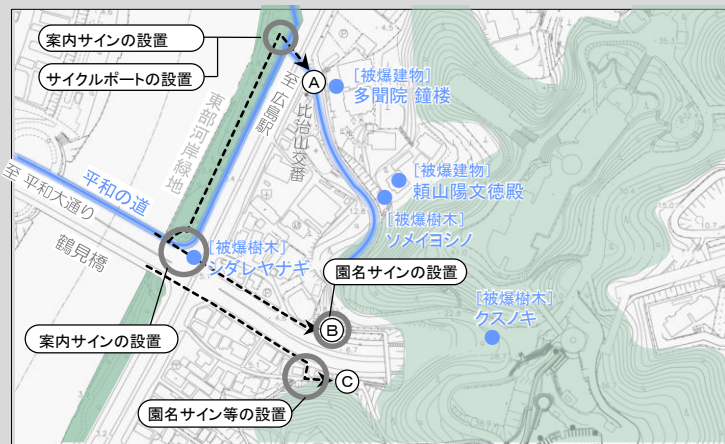
方向性： 1 公園の内外をスムーズに行き来できるようにする 2 公園の内外を一体的に回遊できるようにする



1 公園の内外をスムーズに行き来できるようにする

案内サインの設置

- ①平和大通りと比治山公園をスムーズに行き来できるよう、平和の道沿いの東部河岸緑地（比治山交番付近及び鶴見橋東端の交差点付近）に、比治山公園や平和大通りへの経路等を紹介する案内サインを設置する。あわせて、比治山交番付近へのサイクルポートの設置を検討する。
- ②比治山トンネル西側の公園入口からもアクセスできることを案内するため、鶴見橋東端の交差点付近の案内サインで経路等を紹介するとともに、比治山トンネル西側の公園入口等に園名サイン等を設置する。



2 公園の内外を一体的に回遊できるようにする

パンフレットの作成等

- ①都心を回遊しながら比治山公園を訪れることができるよう、公園内の見所や回遊コース、交通アクセス等の紹介に加え、平和の道やピースツーリズムのおすすめルート、都心の他の地域資源等を紹介するパンフレットを作成し、平和記念公園や広島駅等で配布する。あわせて、We b や S N S 等で広報を行う。
- ②東部河岸緑地の案内サインは、比治山公園の特長を紹介するほか、都心の回遊を促す観点から、都心の他の地域資源の紹介等も行う。

イベント等の開催

- ③平和大通りを介し、平和記念公園と比治山公園をつなぐイベントや水辺のにぎわいづくりと連携したイベントなど、多様な主体と連携しながら、比治山公園を中心として、都心を回遊するイベント等を開催する。

担い手の発掘・育成、ネットワークづくり

関わる人を増やすための主なアイデア

関わる人を発掘し、育成する

- ・ 行政が公園の維持管理等のボランティアを募集する。
- ・ 市民による樹林整備や清掃等の取組の成果を発信すると良い。
- ・ 行政が困っていることと市民ができることをマッチングできるよう、行政が困っていることを発信すると良い。
- ・ 行政やボランティア等が情報を共有できるプラットフォームを作ると良い。
- ・ 行政やボランティア等が連携して対応できるよう、市民が危険な箇所等を報告できる点検チャット等を開設すると良い。
- ・ イベントの開催時に、比治山公園を訪れた人もスタッフとして巻き込むようにすると良い。

関わる人を支援する

- ・ 市民がどこまでのことを行っても良いのかを分かりやすくすると良い。
- ・ 市民が何をしたら良いのかが分からないため、手引きや行政の相談窓口があると良い。
- ・ イベント開催や情報発信に関する相談ができるプラットフォームがあると良い。
- ・ 市民活動団体の道具を置く倉庫の設置やゴミ拾いセットの貸出をすると良い。

多様な主体が関われるようにする

- ・ 地域の人々が定期的に関われるようにすると良い。
- ・ 大学や段原ショッピングセンター等と連携すると良い。

「自分たちにもできること」のアイデア

■公園の維持管理活動に関わる

- ・ 公園内の危険箇所等を知らせる
- ・ 樹林整備を行う
- ・ 清掃を行う
- ・ 花壇の管理等を行う

■にぎわいづくりに関わる

- ・ イベント等を開催する
- ・ 公園の案内（ガイド）を行う

関わる人が話し合う場をつくる

- ・ 比治山公園のことを話せる場所や機会を作ると良い。
- ・ 行政がしっかり関わって、持続的に情報交換ができるような仕組みづくりをする

関わる人の組織をつくる

- ・ 最終的には、比治山公園のエリアマネジメント組織を設立すると良い。
- ・ 各個人の得意分野を生かせる部会を立ち上げ、ワークショップ等を開催すると良い。
- ・ 組織の財源確保のため、国の支援制度や協賛企業からの支援を積極的に活用すると良い。

子どもの頃から関われるようにする

- ・ 子どものときから、比治山公園に愛着や関心を持ってもらえるようにすると良い。そうすることで、大人になっても比治山公園に関わってもらえるようになる。
- ・ 学校との連携や、自然体験学習教室等の開催などにより、子どもを育てる場所にすると良い。

息の長い活動とする

- ・ 楽しみながら、遊び感覚で楽しめるようにすると良い。
- ・ 初めから無理せず、できることから始め、できることをやっていくと良い。

方向性： 1 担い手の発掘・育成 2 多様な担い手のネットワークづくり 3 将来の担い手の確保

1 担い手の発掘・育成

- ①にぎわいづくりや維持管理活動に関わる担い手を発掘するため、公園の活用例や必要な手続等を分かりやすく紹介した「ひじやまBOOK」（令和5年4月作成）を活用し、地域住民や市民活動団体等への働き掛けを行う。また、公園の維持管理活動等を行う市民ボランティアを募集する。
- ②相談窓口や行政の支援内容を追記するなど、「ひじやまBOOK」を充実しながら、周知を図る。
- ③にぎわいづくり等の担い手が主体的に活動できるよう、助言や協力、地域住民や市民活動団体等の橋渡しなどの支援を行う。
- ④にぎわいづくり等の担い手が活動に必要な道具等を公園内で保管できるよう、既存施設の活用等を検討する。



2 多様な担い手のネットワークづくり

- ①にぎわいづくり等の担い手に、市主催のイベント等の企画・運営に参加してもらい、他の市民活動団体等と顔を合わせることで、連携・協力を促す。
- ②にぎわいづくり等の多様な担い手が公園の課題を共有し、それぞれが知恵を出し合えるよう、地域住民や近隣施設の関係者等も含めて、定期的に意見交換・情報交換ができる場づくりを行う。
- ③多様な担い手がネットワークとして主体的に行動できるよう、そのきっかけづくりを行う。
- ④多様な担い手のネットワークの組織化（公園の管理運営を主体的に行う組織の立ち上げ）を目指し、運営体制や具体的な活動内容などを検討する。



3 将来の担い手の確保

- ①長期的な視点で担い手を確保するため、子どもの頃から公園に親しんでもらえるよう、子どもが参加しやすいイベントの開催や遊び場環境の充実など、子どもが公園を利用しやすい環境づくりを行う。
- ②公園に親しんでもらうきっかけづくりとして、地域の小中学生等に自然学習や平和学習、遠足等の場として公園を利用してもらえよう、小中学校等への働き掛けなどを行う。



情報発信の強化等

公園の魅力を知ってもらうための主なアイデア

様々な広報媒体を通じて知ってもらう

- ・ 子連れやカップル、高齢者等、利用者層別にターゲットを絞り、それぞれの利用者層が比治山公園に行きたいと思えるような発信をすると良い。
- ・ 若者をターゲットにしたSNSや高齢者をターゲットにした新聞掲載、テレビ番組での紹介など、多様な広報を行うと良い。
- ・ 比治山公園から見えるきれいな景色や広場の写真、桜を始め公園内の四季折々の自然など、目に止まるような比治山公園の写真をSNSにアップすると良い。また、公園内に生息するキツネや狸といった野生動物に会えることを魅力として伝えと良い。
- ・ SNS等による広報のほか、口コミやファンクラブで比治山公園の情報が広がる工夫をすると良い。
- ・ 比治山公園の魅力が感じられる英語版のパンフレットを作成し、外国人観光客にも興味を持ってもらおうと良い。
- ・ 各施設の利用案内やイベントの情報等、比治山公園全体の情報をまとめたホームページを作成すると良い。

イベントを通じて知ってもらう

- ・ イベントに参加してもらい、そこでの新しい発見で楽しさを感じてもらい、リピーターになってもらおうと良い。
- ・ イベントの参加により比治山公園を知ってもらい、危ないイメージを取り除き、子どもたちに比治山公園で遊んでもらえるようにすると良い。

学校行事を通じて知ってもらう

- ・ 学校行事（遠足等）として比治山公園を利用してもらえようとする
- ・ 地域の小中学校の平和学習や自然学習等で比治山公園を利用して、比治山公園を知ってもらう機会を増やすと良い。

方向性： 1 公園の魅力やイベント情報等の発信の強化
2 イベント等の開催 3 小中学校等との連携強化

1 公園の魅力やイベント情報等の発信の強化

- ①外国人観光客を含む多くの人に公園の魅力を知ってもらい、関心を持ってもらえるよう、利用者層に応じた情報発信も意識しながら、パンフレットを作成し、平和記念公園や広島駅等で配布する。
- ②WebやSNS等の多様なツールを活用し、効果的な広報を行うとともに、イベント等の機会を捉え、地元町内会を始めとする地域住民等への広報を行う。

2 イベント等の開催

○イベント等を通じて公園の魅力を知ってもらえるよう、多様な主体と連携しながら、平成30年度から開催している焚き火や柴刈りのイベントを継続して開催するほか、公園を新たな視点で楽しめるイベントやよりきめ細かな公園の維持管理に資するイベントなどを年間を通じてバランス良く開催する。

3 小中学校等との連携強化

○公園に親しんでもらうきっかけづくりとして、地元の小中学生等に自然学習や平和学習、遠足等の場として公園を利用してもらえよう、小中学校等への働き掛けなどを行う。（再掲）



参考資料 ワークショップの開催結果

令和5年度に、地域住民や比治山公園で活動している市民活動団体、市民等との協働により、公園内の既存施設や園路沿いの未利用地の利活用、公園内及び公園の内外の回遊性を高める取組などの回遊性向上策を検討するため、「比治山公園の回遊性向上のためのワークショップ」を開催した。その結果は以下のとおりである。

ワークショップの流れ

令和5年9月30日以降、4回のワークショップを開催した。

第1回

- 開催日時／令和5年9月30日(土) 14～16時
- 開催場所／比治山公園（ムアの広場）
- 参加人数／31名
- テーマ／比治山公園にもっと多くの方に来てもらい、いろいろと公園をまわってもらうための課題は何でしょうか？

実施内容

- ①比治山公園におけるこれまでの取組の経緯と今後の予定の説明
- ②比治山公園内フィールドワーク（現地調査）
- ③意見出し（公園の課題）

第2回

- 開催日時／令和5年10月28日(土) 14～16時
- 開催場所／南区民文化センター
- 参加人数／26名
- テーマ／比治山公園にもっと多くの方に来てもらい、いろいろと公園をまわってもらう上で生かすべき公園の良いところは何か？

実施内容

- ①意見出し（公園の良いところ）
- ②アイデア出し（未利用地や既存施設の活用方法等）

第3回

- 開催日時／令和5年12月16日(土) 14～16時
- 開催場所／南区民文化センター
- 参加人数／29名
- テーマ／第1回目の課題や第2回目の良いところを踏まえて、比治山公園の未利用地をどのように活用すれば良いでしょうか？

実施内容

- ①未利用地や既存施設の現況や利用状況等の説明
- ②アイデア出し（未利用地や既存施設の活用方法等）

第4回

- 開催日時／令和6年2月10日(土) 14～16時
- 開催場所／南区民文化センター
- 参加人数／25名
- テーマ／第3回目の未利用地の方向性を踏まえて、さらにより良くするためにはどうすれば良いでしょうか？自分たちにもできることは何でしょうか？

実施内容

- ①「回遊性向上策（案）」の説明
- ②アイデア出し（「回遊性向上策（案）」をより良くするためのアイデア）
- ③意見出し（比治山公園の回遊性をより高めていくために自分たちにもできること等）

第1回

比治山公園におけるこれまでの取組の経緯と今後の予定の説明

比治山公園内フィールドワーク（現地調査）

意見出し（公園の課題）

まとめ

フィールドワークの様子

未利用地や既存施設の現状を実際に確認した。



意見交換の様子

各テーブルで公園の課題について意見出しを行った。



公園の課題

- 公園内を快適に歩けない
 - 安心して園路を歩けない
 - 木が生い茂り園路が暗い
 - 公園内の案内が少ない
 - 休憩や飲食できるところがない
 - 植栽に面白みがない

- 公園に行きにくい
 - 駐車場が少ない
 - 駐輪場がない
 - めいぶるふの便数が少ない
 - 公園内の高低差がきつい

- 公園に行くきっかけがない
 - 公園に行きたいと思えるような目玉がない
 - 公園の魅力が案内されていない

- 公園の魅力が生かされていない
 - まちなかの丘であることが生かされていない
 - 自然が生かされていない
 - 歴史や平和、芸術に関連する施設が生かされていない
 - 広い公園であることや文化施設があることが生かされていない

- 子どもや子連れが利用しにくい
 - 子どもが楽しめる場所が少ない
 - 子連れに優しい
- イベントや市民活動がしにくい
 - イベントがしにくい
 - 市民活動がしにくい

- 維持管理が行き届いていない
 - ・樹木の剪定が不十分で暗い
 - ・竹に支配されそうになっている
 - ・切り株が放置されている
 - ・枯れ葉が散乱している
 - ・荒れた空き地が多い
 - ・きれいなトイレが少ない。トイレ自体が少ない
 - ・ベンチやゴミ箱が汚い。ゴミ箱が少ない
 - ・山肌にゴミが多く捨てられている
 - ・日常的に手入れをする人がいない

- 未利用地や既存施設等に関する意見
 - 御便殿広場
 - ・バーベキューをする人が多いが、水道や荷下ろしの場がない
 - ・壁泉の水が止まっている
 - ・広場の利用ルールが明確になっていない
 - まんが図書館
 - ・まんが図書館に外国語の本が少ない
 - ムアの広場
 - ・何のモニュメントなのか分からない
 - ・ムアの広場は現代美術館の前にあるが芸術感がない
 - ・桜以外に魅力がない
 - 現代美術館
 - ・現代美術館で子どもを連れていきたいくなるような内容の展示がない
 - 未利用地②
 - ・横断歩道がない

第3回

未利用地や既存施設の現況や利用状況等の説明

アイデア出し（未利用地や既存施設の活用方法等）

まとめ

意見交換の様子



未利用地や既存施設の活用方法等のアイデア（利活用のイメージ）

■御便殿広場

- バーベキューができる（バーベキューをしやすくする）
- 休憩・飲食・読書ができる
- 水遊びができる
- 気軽な運動ができる
- イベントができる
- 花の観賞ができる
- 市民活動ができる

■ムアの広場

- 休憩・飲食ができる
- 芸術の鑑賞ができる（芸術を感じられる）
- 芸術イベントができる
- 市民活動ができる

■富士見台展望台

- 眺望ができる
- 休憩・飲食ができる
- イベントができる

■未利用地①

- 自然遊びができる（自然体験できる）
- 現状を維持する
- 休憩・飲食・読書ができる
- 花の観賞ができる
- 市民活動ができる

■未利用地②

- 自由な遊びや自然体験ができる
- 飲食ができる
- 花や庭園の観賞ができる
- バーベキューやデイキャンプができる
- イベントができる

■未利用地③

- 休憩ができる
- 花の観賞ができる

■未利用地④

- 愛犬を遊ばせることができる
- 休憩・飲食ができる
- 花の観賞ができる
- 自然遊びができる（自然体験ができる）

■未利用地⑤

- 休憩・飲食ができる
- 花の観賞ができる

■未利用地⑥

- 休憩・交流・飲食・野鳥観察ができる
- 自然遊びができる（自然体験ができる）
- 健康づくりができる

公園内や公園の内外の回遊性向上のアイデア（方向性）

■公園内の回遊性の向上

- 安心して移動できるようにする
- 快適に移動できるようにする（案内サインの設置、サイクルポートの設置等）
- 目的を持って移動できるようにする（回遊コースの設定及びパンフレットの作成・配付、園路の魅力づくり、イベントの開催）

■公園の内外の回遊性の向上

- 公園の内外をスムーズに行き来できるようにする（平和大通りから比治山公園へのスムーズな誘導）
- 公園の内外を一体的に回遊できるようにする（平和記念公園での比治山公園の案内、都心部の他の地域資源と比治山公園をつなぐ回遊ルートの設定、イベントの開催）

第2回

意見出し（公園の良いところ）

アイデア出し（未利用地や既存施設の活用方法等）

まとめ

意見交換の様子

前半は「公園の良いところ」について意見出しを行った。



後半は「未利用地や既存施設の活用方法等」のアイデア出しを行った。



公園の良いところ

■比治山公園全体

- 立地が良い
- 様々な交通手段でアクセスできる
- 自然が残っている
- 歴史を感じられる
- 文化芸術に触れられる
- 眺望が良い
- 十分な広さがある
- 入口が多く、いろいろな道がある

■御便殿広場

- 広大なスペースがあり、音を気になくて良い
- バーベキューや焚火ができる等

■ムアの広場

- ヘンリー・ムアの彫刻が絵になっており、芸術と自然が融合している等

■富士見台展望台

- 眺望が良い等

■御便殿広場

- バーベキュー（バーベキューをしやすくする）
- 休憩・飲食・読書（屋外やカフェで漫画が読めるようにする）
- 気軽な運動・クラブ（木を投げ合う・北欧のスポーツ）
- 子供の遊び場
- 自然体験
- イベント
- 市民活動

■ムアの広場

- 芸術鑑賞（現在の芸術作品を生かす。芸術感をもっと出す）
- 休憩・飲食
- 眺望（市街地を望める広場）
- イベント（芸術イベント、屋外パーティ、各学校の音楽クラブ等の発表、いやし・ヘルスケア・メンタルワークショップ、童の市）

■富士見台展望台

- 眺望（朝日、夕日、島、海、山、夜景、もと見晴しを良くする。テラスポットとする）
- 飲食
- キャンプ
- イベント（青空音楽教室）

■未利用地①

- 飲食・休憩（休憩しながらコーヒーを飲む。ほっとする場。ウォーキングの休憩・交流場所）
- 子どもの遊び場（外遊びに特化。子育て支援）
- 市民活動
- 未利用地を無理に活用しなくても良い（自然のままで良い）

■未利用地②

- 飲食
- 歴史の紹介
- 被爆樹木を生かす
- 子どもの遊び場
- 庭園鑑賞
- 花の観賞（一年中花の楽しめる公園とする）
- キャンプ
- ドッグラン
- イベント（オリエnteering、青空市、交換市、古書・骨董市）
- 未利用地を無理に活用しなくても良い（自然のままで良い）

■未利用地③

- 飲食・休憩
- 花の観賞（一年中花の楽しめる公園とする）
- 市民菜園

■未利用地④

- 飲食・休憩
- 花の観賞（一年中花の楽しめる公園とする）
- 市民菜園

■未利用地⑤

- 飲食
- 歴史の紹介
- 花の観賞（一年中花の楽しめる公園とする）
- 市民菜園
- 青少年の遊び場

■未利用地⑥

- 休憩・交流・飲食
- 歴史の紹介
- 健康づくり（トレーニング）

【平和大通りから比治山公園への誘導】

- 案内情報の充実（回遊ルートの設定）
- イベントの開催

【公園内の回遊性向上】

- 歩行者動線の整備
- 案内情報の充実（回遊ルートの設定）
- 移動しやすい環境整備
- イベントの開催等

第4回

「回遊性向上策（案）」の説明

アイデア出し（「回遊性向上策（案）」をより良くするためのアイデア）

意見出し（比治山公園の回遊性をより高めていくために自分たちにもできること等について）

まとめ

意見交換の様子



「回遊性向上策（案）」をより良くするためのアイデア

■公園内の回遊性の向上

- 歩行環境の整備
 - ・歩行者が散策するととところと、自動車や自転車が行き交うところをしっかりと分けると良い
 - ・歩車分離や見通しの良い園路の整備等の公園内の安全性の確保を最優先に進めると良い
 - ・樹木の剪定を行うと良いが、剪定しすぎず、公園の中に森林浴ができる場所や木漏れ日を感じられる場所等があると良い
 - ・園路沿いのカラーコーンが景観上良くないため、いくつか設置されているサイコロ状の自然石に統一すると良い

- 案内サインの設置
 - ・公園の各視点場について、眺望が良いことだけでなく、そこから何が見えるのかを具体的に紹介すると良い
 - ・公園入口や公園外に設置する案内サインについて、比治山公園の特徴（こんな利用ができる、こんな歴史（遺構）がある、こんな広場がある等）を紹介する案内サインがあると良い
 - ・公園の駐車場の場所が分かりにくいので、分かりやすく案内すると良い
- サイクルポート等の設置
 - ・公園の南側は、公園の北側からの移動距離が長く、利用者が少ないため、公園の南側にもびーするやLUUPのポートを設置すると良い
- 駐車場の確保
 - ・第一駐車場は、まんが図書館を利用する際に駐車する人が多いため、有料（短時間は無料）でも良いので残すと良い

公園の回遊性をより高めていくために自分たちにもできること等の意見やアイデア

■自分たちにもできること

- 維持管理活動に関わる
 - ・公園内の危険箇所等を知らせる
 - ・清掃を行う
 - ・樹林整備を行う
 - ・花壇の管理等を行う
- にぎわいづくりに関わる
 - ・イベント等を開催する
 - ・公園の案内（ガイド）を行う

■公園に関わる人を増やすためのアイデア

- 関わる人を発掘し、育成する
- 関わる人を支援する
- 多様な主体が関わるようにする
- 関わる人が話し合う場をつくる
- 関わる人の組織をつくる
- 子どもの頃から関わるようにする
- 息の長い活動とする

■公園の魅力を知ってもらうためのアイデア

- 様々な広報媒体を通じて知ってもらう
- イベントを通じて知ってもらう
- 学校行事等を通じて知ってもらう